▼下村賢彦町長
危険業務には派遣の制限があるため直接的な林業には限界がある。危険性の低い業務への活用を検討する。
先行事例も参考にしながら町として全面的に支援していく。

Q&A 9
問　町営住宅等について
答　川口南町営住宅は令和10年度以降に改修着手

▼上池如夫議員
津家団地及び川口南町営住宅の大規模改修について、6月議会後に大豊町住宅再編整備事業の契約をしたが、これからの家賃等についての議会への説明はされていない。

▼下村賢彦町長
現在設計中で正式な家賃は未定。民間の大田口テラスⅡの4～5万円程度を参考に、設定を想定している。

▼上池如夫議員
川口南住宅の改修はいつ行うのか。住民は何年も待つことになる。早く計画を進め、住民に明確に説明すべきではないか。

▼下村賢彦町長
津家住宅完成後、入居者を仮移転させ、令和10年度以降に改修着手する予定。2～3年程度を想定。川口南住宅の実施設計は既にできている。今後、財源確保を進め、実施できる体制を整えていく。

Q&A 10
問　役場庁舎の今後の体制について
答　住宅再編など住民生活に直結する事業を優先

▼上池如夫議員
旧庁舎が危険であり、緊急避難措置として仮庁舎（津家庁舎）へ移転してから約8年が経過している。現在の庁舎を今後どうするのか。修繕費や維持費（ランニングコスト）はどう考えているか。

▼下村賢彦町長
住宅再編など住民生活に直結する事業を優先しており、庁舎の具体的な方針はまだ決めていない。現庁舎のランニングコストは電気代、灯油代等を含め、年間約1200万～1300万円である。

▼上池如夫議員
仮設的な現在の議場ではなく、議場は町政を審議する神聖な場所であり、専用の議場を整備し、環境を整えてほしい。

▼下村賢彦町長
現在の施設にスペースや改修方法があるか調査が必要である。議員の意見も聞きながら、議会の総意として必要と判断された場合は、議場整備の調査などを検討する。

▼美濃明男議員
財産管理費の公共施設等改修工事の内容は何か。

▼平石稔総務課長
川口南公会堂2階ホールに大型エアコン4台を設置する予定。

～～～～～～～～～～～～

▼山北英二議員
重点支援地方創生臨時対策費として、水道基本料金2カ月間を減免し、そのシステム改修費50万円を計上しているが、簡易水道を未利用の世帯数は。

▼都築広行住民生活課長
未利用世帯数は把握していない。水道料金が発生する世帯は1196世帯で簡易給水施設加入世帯445世帯と合わせ、約93％の世帯が対象になると試算している。

▼山北英二議員
物価高騰の影響は町民全体に及んでいる。簡易給水施設を利用していない世帯や企業が対象外になるのは問題ではないか。特に水道のない地域では、ペットボトル購入や煮沸などで負担が増えているが、どう考えるか。

▼都築広行住民生活課長
水道料金が発生する世帯や企業は、すべて減免対象となる。
現在、対象外の方への支援については検討していない。

▼山北英二議員
本来なら簡易水道を利用したくても利用できない地域があり、その方々を対象外とするのは問題ではないか。

▼都築広行住民生活課長
指摘のとおりだと思うが、今回は月々の水道料金に対する補助を主眼としている。

▼下村賢彦町長
今回は水道料金が発生している世帯を中心に、約93％の世帯に対して支援する考えである。

～～～～～～～～～～～～

▼美濃明男議員
特産物新需要創造事業委託料についての説明を。


中澤亘
産業建設課長

今回は包括連携協定を締結している日本航空株式会社と委託契約を行い、商品開発及び日本航空の持つネットワークを生かした販売促進により、銀不老豆の高付加価値化を図る予定である。

▼美濃明男議員
地域農業維持管理共同化推進事業費補助金について容は。

▼中澤亘産業建設課長
農作業の共同化、省力化、効率化を図り、集落環境及び地域農業を維持するため共同で機械を導入する場合に支援を行う。今回は自走式草刈り機1台分の費用を予算計上している。補助率等は、購入費（消費税抜）の4分の3、限度額30万円である。

▼美濃明男議員
この要綱は、地域農業の維持管理という大変重要な目的を掲げている。近隣町のように修繕までカバーするなど包括的なメニューを参考に現場のニーズに応え、より多くの農家継続を支えるためにもメニューを充実させるよう要望する。

～～～～～～～～～～～～

▼三谷よし恵議員
山荘梶ヶ森の修繕費600万円について、令和7年度の利用者数は何人か。また今年度は昨年度と比べて利用者数が増えているのか。毎年修繕費を投入するのであれば、指定事業者にもアイデアを出して利用者確保に努めるよう町から指導してほしい。

▼前田典彦企画創造課長
令和7年度は、2731人の実績であり今年度はまだ集計していない。昨年度は前年比の1・4倍である。インバウンド需要があり、繁忙期の稼働率が上昇しており、利用は増えている。

～～～～～～～～～～～～

▼美濃明男議員
昨年度にリニューアルしたと思うが、今回の修繕は別の箇所なのか。
修繕する際には全体を確認し、一括して修繕し費用を抑えることを検討してほしい。

▼前田典彦企画創造課長
前回は重要度の高い部分の修繕を行った。今回は新館の床（フロアシート）にカビなどが発生しているための修繕である。

～～～～～～～～～～～～

▼小川智也議員
今後も修繕が続く見込みなのか。特に今年度はどうか。

▼前田典彦企画創造課長
今年度はおそらく大きな修繕はない。建物側面の木材には湿気による腐食が見られ、小規模な補修で対応していくものの、将来的に腐食が進めば大規模な修繕が必要になる可能性がある。

～～～～～～～～～～～～

▼山北英二議員
道の駅大杉は本町の施設なのか。道の駅大杉改修基本計画策定委託料50万円は、トイレだけが対象となるのか。

主な質疑


都築広行
住民生活課長


三谷よし恵
議員

▼山北英二議員
町税の軽自動車税（環境性能割）は、3月末時点で廃止決定していた改正が、なぜ6月議会ではなく9月議会での計上になったのか。

税条例の改正について専決処分を行っており、6月議会でその報告をした後、今回の減額とした。

～～～～～～～～～～～～

特定地域づくり事業協同組合設立準備の予算として472万7千円は、人件費として人を雇用することか。


前田典彦
企画創造課長

組合設立後、事務局長と事務員を置くことを想定しており、その人件費が発生すると考えている。

▼三谷よし恵議員
以前は組合の事務局を役場内に置くとの説明だったが、現在の考えはどうか。

▼下村賢彦町長
条件を満たすスペースが確保できれば、当初は役場庁舎内に事務所を置きたいと考えている。

～～～～～～～～～～～～

▼上池如夫議員
特定地域づくり事業協同組合の開始時期はいつ頃を想定しているのか。

▼前田典彦企画創造課長
労働局の許可が必要なので確定ではないが、令和9年4月に派遣職員を派遣できる体制を目標に進めている。

～～～～～～～～～～～～